

東大野球部メールマガジン Vol.217

ごあいさつ

梅雨のじめじめとした日々が続いておりますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

去る春季リーグ戦では勝ち星を挙げることはできませんでした。この悔しさを胸に、秋に向けて再始動しております。

今後とも東大野球部をよろしくお願いいたします。

今後の日程

〈令和元年度 国公立大学戦〉

6月15日 11:00vs 東京外国語大 @東工大 G

6月22日 時間未定 準決勝 @首都大 G

6月23日 時間未定 決勝 @東大球場

〈夏季オープン戦〉

6月14日 10:00vs 横浜隼人高 @東大球場

6月15日 12:30vs 浦和高 @東大球場

15:30vs 戸山高 @東大球場

6月16日 13:00vs 新宿高 @東大球場

6月19日 9:00vs 湘南高 @東大球場

今回の特集「フレッシュリーグで得たもの」

今回の特集は、「フレッシュリーグで得たもの」です。フレッシュリーグで得たものについて語っていただきました。

藤井 翔貴 (2年・捕手・桜修館中等教育)

フレッシュリーグを戦う中で、最下級生であった昨年とは少し違った目線で「どうしたらチームの勝利に貢献できるか。」を考えることができました。フレッシュのチームが周(齋藤周・2年・内野手・桜

修館中等教育)を中心に練習からいい雰囲気を作れたのも僕を含めた同期の全員に責任感が生まれたからだと思います。秋に向けて、これをチーム全体にも還元していきます。また、個人的には同期、後輩の同じポジションのライバルから多くの刺激を受けたのもこの期間です。技術向上に一層励んでいきます。



高橋 佑太郎 (2年・内野手・私立武蔵)

フレッシュリーグでは、今まで経験したことのないような打球や球速といった、練習とは違うスピード感を体験できたことで、そのイメージを持って練習できるようになり、それによる成長を感じることができました。また、試合に出られない悔しさを散々味わったのでこの悔しさを忘れず、秋季リーグ戦ではチームの力となれるよう頑張ります。



辻村 和樹 (2年・内野手・県立千葉)

今回のフレッシュリーグではたくさんの出場機会を頂き、より他大学のレベルを肌で感じる事ができ、攻撃でも、守備でも他大学のプレーの強さやスピード感を体験することができました。また、仲間と共に日頃の練習の成果を発揮し、声をかけあいながら相手に立ち向かう楽しさも味わうことができました。これからは、この経験を生かし、高いレベルをイメージしながら、実力差を埋めるべく練習に励んでいきたいと思えます。



井澤 駿介 (1年・投手・札幌南)

フレッシュリーグでは自分はスタンドから見る事が多かったのですが、明大戦に出させていただいたときは相手選手の動き、投手の球、打球の質・速さなど試合に出られないとわからない他大学との差を痛感させられました。この経験を元にまずは秋に向けてどういう練習をするべきかを考え、秋以降は自分が試合に出て少しでも勝利のために戦えるよう頑張りたいと思えます。



宮崎 湧 (1年・外野手・開成)

僕がこのフレッシュリーグで得たものは、何事にも代えがたい「経験」です。僕は幸運なことに全試合に出場させていただきましたが、その中で様々な経験をする事ができました。早大戦・慶大戦での大敗や法大戦での勝利、その中でのチームや自分自身の成長、またそれ以上に神宮球場でプレーするということの重み、そしてそこで勝利することの大変さや喜びを身をもって体感することが出来ました。これら多くの経験を糧に一層努力します。



編集後記

今回の特集はいかがでしたでしょうか。

今回は「僕の流儀」と題して、普段の生活や野球における自分の流儀を語ってもらいます。どうぞお楽しみに！

今後とも東大野球部をよろしく願いいたします。

お問い合わせ先

〒113-0023

東京都文京区向丘 1-5-9 一誠寮

Tel&Fax 03-3811-5100

メールアドレス office@tokyo-bbc.net

メルマガについてのご意見、配信停止のご希望等

ございましたら上記連絡先までご連絡下さい。